

事業 優先順位		1		細事業:社会教育委員会議事業					整理 番号		02			
目的		社会教育の推進のため総合的な見地から審議を行う社会教育委員会議を設置・運営する。また、審議された内容を、社会教育の推進のための施策に生かすため。												
目標		定時又は臨時に会議を開き、必要に応じて、社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じる。また、これらの職務を行うために必要な研究調査を行う。												
事業 実施主体		直営		事業開始 年 度		昭和47年度以前		根拠 法令						
事業費・財源					平成24年度		比 較							
	事業費（決算額）（千円）				582				総コスト（千円）		1,376			
	財源内訳	一般財源				582				内 訳	事業費		582	
		国府支出金				0					人件費		794	
		地方債				0					公債費		0	
		その他特定財源				0					一人あたり（円）		12	
						0				世帯あたり（円）		29		
						0				参 考	職員数（人）		0.10	
					0				再任用職員数（人）		0.00			
	今後の方向性		提案された内容について、優先順位をつけ、実施にむけて取り組んでいく。また、各団体に協力を求められる内容については、各団体と協力しながら取組を進めていく。											
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	社会教育委員						
	A		A		A									

細事業：社会教育委員会議事業

1. 社会教育委員会議・公民館運営審議会業務

本市における生涯学習・社会教育の振興方策等について、広く市民の意見を反映するため、社会教育委員会及び公民館運営審議会を開催した。平成24年度は、「今後の家庭教育支援の方策」について、検討・討議を行い、取り組み方針をまとめた。

また、「今後の公民館のあり方について」の諮問があり、答申提出に向けての検討を開始した。

<社会教育委員会議及び公民館運営審議会委員活動状況>

活動日		議案等	備考
7月	2日(月)	教育委員会各課の重点施策について 平成24年度の公民館の取り組みについて	全体会議
9月	7日(金)	近畿地区社会教育研究大会(兵庫大会)へ参加	3名参加
10月	15日(月)	駅前子ども教室について くろまる生涯学習プランの進捗状況について 親学について	全体会議
11月	8日(木)	親学推進について	部会
11月	20日(火)	中河内・南河内地区社会教育委員研究協議会へ参加	1名参加
12月	5日(水)	親学推進について	部会
1月	10日(木)	親学推進について	部会
2月	4日(月)	親学推進について	部会
2月	15日(金)	大阪府社会教育研究会議	4名参加
3月	4日(月)	家庭教育支援の今後の方策について 今後の公民館のあり方について	全体会議
3月	28日(木)	今後の公民館のあり方について	全体会議

家庭教育支援の今後の方策について検討し、『親力up』のための取組みについて、様々な提案を受けた。

親力up ロゴ

【主な提案内容】

- ①『あいさつ』することの大切さを再認識する。
「あいさつ」をすることは、物事の基本であるので、家庭内だけではなく、地域内で「あいさつ」をすることにより、地域と家庭のつながりが生まれてくる。
- ②地域で「名前」を覚えるしかけづくり
各地域で開催されている様々なイベントの際に、名札をつけるなど、地域の人どうしが名前を覚えるような取組みを行う。名前を覚えることにより人と人とが自然とつながってくる。
- ③「子どもは地域で育てる」「地域の大人はみんな『親』」という気持ちを持ち、子どもや子育て中の親を支援していく「親力up」キャンペーンを展開する。

親

力

アップ

U P



① もいやり

② さしさ

③ かい

④ ろこび

⑤ じけない心